

作成者からのメッセージ

私は、郡山市の国際交流員として、インバウンド観光をはじめ、企業誘致や、外国人住民支援、市内の多言語表記、展示解説など、幅広い業務に携わっています。翻訳者としての経験もあるため、魅力的で分かりやすい翻訳をすることがいかに難しいかを深く理解しています。また、翻訳には単なる言語の壁を越えるだけでなく、文化的な違いや伝え方の好み、読み手の予備知識の差など、さまざまな要素を考慮する必要があります。

そのため、世界中の専門家やプロの翻訳者たちは、統一性と正確性を保つための翻訳マニュアルやガイドラインを作成してきました。しかし、そうしたマニュアルの多くは、日本についての予備知識を持つ人々を対象に書かれています。一方で、郡山市が発信する情報の多くは、日本に関する予備知識が少ない外国人を対象としているものもあります。また、郡山市では多文化共生や国際化を推進しているため、郡山市の現状に特化した翻訳・表記ガイドラインが必要だと考えました。そこで、郡山市に関する情報を翻訳する関係者が活用できる、より実践的なガイドラインを作成しました。

本ガイドラインの内容の多くは、既存のマニュアルやガイドラインを参考にしていますが、郡山市国際交流員として培った経験や、翻訳業務を通し感じた問題をもとに書き加えた内容も多いです。より分かりやすく伝えるために、豊富な例文も添えました。

本ガイドラインの作成にあたり、監修にご協力いただいたアダム・フルフォード様に心から感謝申し上げます。フルフォード様の貴重なアドバイスにより、より質の高い内容を届けることができました。

本ガイドラインは原則となるルールを示すものであり、他の英語表記の使用を排除するものではありませんが、本ガイドラインに沿って文章を作成することで、郡山市の魅力をより効果的に、かつ分かりやすく発信することができます。今後、本市の様々な場面において英語翻訳をする際の参考となれば幸いです。

2025 年 3 月 27 日
郡山市国際交流員 ポール・コーレン

監修者からのメッセージ

本ガイドラインは、慎重かつ綿密な検討を経て作成されており、その提案内容は高い実用性を有しています。特に標識やウェブサイトにおける英語表記の判断を効率化する上で極めて有用です。

また、公共施設の名称については、自治体ごとに異なる表現が用いられる可能性があります。郡山市が標準的な表現を確立することは、大きな意義を持ちます。本ガイドラインは、他の自治体が同様の課題に取り組む際の参考資料として極めて有益だと思います。ぜひ、ご活用いただければと思います。

有限会社フルフォードエンタプライズ
代表取締役 アダム・フルフォード